

登録日 2022/12/27

レジメン名 BRE034

腫瘍名 乳がん

申請医師 乳腺外科

### 投与スケジュール

EC+Pembrolizumab			21日毎 × 4コース	
			1コース	2コース
			1 3 8 15	22 ... (Day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
②	キイトルーダ 生理食塩水	200 mg 点滴 30分 100 mL	↓	↓
③	生理食塩水 (キイトルーダ用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
④	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 点滴 15分 0.75 mg 50 mL	↓	↓
⑤	エピルビシン 生理食塩水	90 mg/m <sup>2</sup> 点滴 5分 50 mL (全開投与)	↓	↓
⑥	生理食塩水 (エピルビシン用フラッシュ)	100 mL 点滴 5分 (全開投与)	↓	↓
⑦	エンドキサン 生理食塩水	600 mg/m <sup>2</sup> 点滴 30分 100 mL	↓	↓
⑧	生理食塩水 (エンドキサン用フラッシュ)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
⑨	ジーラスタ	3.6 mg 皮下注	↓	

### 注意事項

#### 【適応】

- ・乳癌周術期治療として、術前にPTX+CBDCA+Pembrolizumab、EC+Pembrolizumabが順に実施され、術後にPembrolizumabが実施される。
- ・ホルモン陰性、HER2陰性乳癌を対象とし、術前化学療法として実施する。

#### 【使用上の注意】

- ・エピルビシン  
総投与量900mg/m<sup>2</sup>以上で心毒性増大。静脈炎予防のために全開投与必要。壊死性抗がん剤
- ・催吐高リスク  
アプレピタント内服を投与 (Day1:125mg, Day2~3:80mg)、Day2~4までデカドロン8mg/dayを投与
- ・ジーラスタ併用

#### 【調製上及び使用上の注意】

- ・キイトルーダはインラインフィルター(0.2~5µm)を使用する。  
同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。

### 参考文献

- 1) N Engl J Med, 382, 810-821 (2020).
- 2) 乳がん診療ガイドライン2022年
- 3) キイトルーダ、エピルビシン、エンドキサン添付文書